

## 第65回11月祭での全面禁酒の提案

### 1. 概要

第65回11月祭で全面禁酒とすることを提案する。

### 2. 過去の例

#### a. 酒類制限なし

第56回以前は飲酒問題がそこまで重要視されておらず、詳細な資料が残っていない。

第57回：・泥酔者搬入数:17、救急搬送者数:4

第58回：・全日泥酔者対策本部設置

・泥酔者搬入数:24、救急搬送者数:8

#### b. 部分禁酒

第59回：・本祭三日目の時点で第58回のFinaleを上回る治安の悪さ

・泥酔した参加者が原因でFireの準備ができず、Fire中止

・本祭4日目は15時以降全面的に禁酒

・対策本部搬入数:30 救急搬送者数:6

第60回：・11月祭史上初めて全日での飲酒規制を敷いた(18時以降全面的に禁酒)

・看護師導入

・吉食搬入数:14 救急搬送者数:4

・1人未成年が意識不明になり、翌日まで意識が戻らず

#### c. 全面禁酒

第61回：・11月祭史上初めて全日での全面禁酒規制

・看護師導入

・吉食搬入:1 救急搬送者数:0

第64回：・部分開催

・(屋内企画の代替企画として利用した)体育館の物損なし

・吉食搬入数:0 救急搬送者数:0

### 3. 全面禁酒に関して

たしかにお酒があった方がお祭りとして魅力的であり、本来であれば一律に禁止されるべきものではない。しかしながら上記のような現状があった。11月祭はもちろん京大生を中心とした学生のお祭りではあるものの、昨年度の来場者の属性の議論の時にもあったように、近隣住民を初めとした多くの外部の人々の参加が必要不可欠なものである。その中にはもちろん女性や子ども連れの家族も含まれる。全面禁酒によって、そのような人々に安心して来場してもらうことができる。実際に第61回では全面禁酒にしたことによって参加しやすくなったというようなご意見を多数いただいた。逆に第60回以前は、事務局男性スタッフでも恐怖を感じるほどの状況であり、前回データに示したように暴行や性加害を含む事件等が多数発生している。また、救急搬送の数も異常であり、いつ死者が出てもおかしくない状態であった。いくらお酒が飲めること

で魅力的になろうとも、このような状態では魅力的とはいえない。また、病院や消防などから例年苦言を呈されていた。そのように近隣住民や施設に迷惑をかけたまま自分たちが楽しむことを適切な状態としてとらえるべきなのであろうか。11月祭事務局は、11月祭の実務を担う団体として、11月祭を誰もが安心して楽しめるお祭りにする責務があると考え。また全学実行委員会にも、11月祭の主催団体として、11月祭を誰もが安心して楽しめるおまつりにする責務があると考え。その責務を果たすため、11月祭事務局は全面禁酒を提案する。